

「アナルキズム研究」
 三月 號 (定例 二頁)
 昭和六年二月廿六日印刷納本
 昭和六年三月一日發行
 編輯發行 河本乾次
 印刷所 三光社印刷所

LA STUDADO DE ANARKISMO

アナルキズム研究

La millonaria organo de anarkistena kulturo

Eldonanto: K. KAWAMOTO. 65, Kōyochō, Sakai, Osaka.

大阪府堺市高橋町六五
 發行所 アナルキズム研究社
 大阪府東淀川區中津本通一ノ一五
 印刷所 三光社印刷所

クロボトキンの追憶に

ロバート・タントン

見よ——此處に、新らしく礎かれた大地の上に、
 一基の墓が盛り上つてゐる——
 時々風雨のために朽ち果てた
 他の百千の墓々と同じ様に
 墓は死への豊かな貢物に取巻かれてゐる
 だが、この光せる人が己を屈したのは死
 に對してのみであつた
 生ける時、彼の頭は常に昂然と保たれて
 ゐた！

彼には總ての人間が平等であつた
 總ての者が彼には等しく不幸に見えた
 サムソンのやうな胸を以つて殿堂を
 古き迷信の殿堂を破壊しようと思んだ
 凡ゆる結構の——支配の殿堂を
 彼の長き生涯は餘りに短かつた
 著手したものを、彼は完成することが出
 來なかつた

だが、彼の蒼微色の光は
 今も猶ほ、彼の閉ぢられた眼の上に輝い
 てる

誤解が身の廻りにたけり立つた時にも亦
 彼は決して迷はなかつた
 彼は反逆者であつた——
 秩序と呼ばれる總てのものに對して
 凡ゆる悪を意味する秩序

死に、混亂が秩序を名づけられたものに對して彼は反逆した
 彼は反逆者であつた——感傷と歌謡のマ
 ントを引きまこつてゐる
 凡ゆる傳統の敵であつた
 萬人のための富！——之が彼の生涯の目的



であつた

他人の勞働によつて身を肥やす
 寄生蟲と敵を分ち有つ限り
 彼はこれを餌に誓つた

限りなく愛するが故に
 燃ゆる様に憎んだのである！

彼は反逆者であつた——
 貴族の出であるために
 皇帝が授けた勳章を
 一瞥すら與へず

みつから、精神を通じて
 我が身を富貴にしたのである
 彼は一人の公敵であつた！ 反逆者であ
 つた！

最後の月夜、目的のはつきりした
 道標され——暗かされ——然もなほ恐れ
 ることなき
 烈しい活動の生涯を吾等は見ると——
 人間の精神が自由のために争ふ限り
 彼の名は神聖である

何時の日か、此の偉大な目的が達せられ
 るであらう——

あなたは力強き階段が礎かれ
 高く天空に聳える日を持つてをられた
 無達はその子供に指し示すだらう
 見よ！ 此處に一基の墓が盛り上つてゐる
 百千の墓の中に見出される事もなく
 一人の先驅者——一人の犠牲者が此處に
 休んでゐる——

人類と共喚する一人の人間
 クロボトキン——一人の反逆者。

(一八四二年十二月九日、ロイヤルの公野の家
 家を生れたクロボトキンは、一八二一年二月八日朝
 しい「第二のロイヤル革命」を夢見つゝ死んだ。

今、クロボトキンの十周年記念を向ふに當り「ア
 ロを眞實に生かす道は、クロボトキンの思想を繼承し
 て、實行にうつす事だ」といふ事なしくみん
 と考へる。

高橋はドクミトロフの私宅より停車場に
 運ばるもクロボトキンの遺骸だ。